

令和4年度 第1回 焼津市地域公共交通会議 会議録		開催	日時 令和4年5月23日(月) 14時00分～15時30分
			場所 焼津市役所1A会議室
報告事項	(1) 第1回焼津市地域公共交通大井川分科会の開催について (2) 焼津インターチェンジ周辺地域デマンド型乗合タクシーの利用状況について (3) 市内バス路線の利用状況等について(自主運行バス・路線バス) (4) 大島三和地区デマンド型乗合タクシーの運行について		
協議事項	(1) 生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統関係)について		
出席委員 12名	(公共交通会議) 会 長 福與 直己 (焼津市) 委 員 藁科 孝佳 (しずてつジャストライン(株)) 委 員 岸 哲矢 ((株)アンビ・ア) 委 員 堀内 哲郎 ((一社)静岡県バス協会) 委 員 小泉 明裕 (静岡県タクシー協会志太榛原支部) 委 員 原田 光一郎 (中部運輸局静岡運輸支局) 委 員 山田 裕一 (ジャストライン労働組合) 委 員(代理) 松林 花奈 (静岡県交通基盤部) 委 員 谷澤 優 (焼津市自治会連合会) 委 員 遠藤 耕輔 (さわやかクラブやいづ連合会) 委 員 村上 とき子 (焼津市民生委員児童委員協議会) 委 員 神谷 剛史 (焼津市社会福祉協議会)		
欠席委員 3名	静岡県島田土木事務所 財津 博幸 静岡県焼津警察署 井上 寿晃 静岡福祉大学 渡辺 央		
オブザーバー	焼津市建設部長 久保山 巖夫		
傍聴者	なし		
議事内容			
会議の成立	委員総数15名のうち12名が出席している。過半数を超えているため会議は成立する。		
副会長選出	本年度から2年間の副会長について、委員から会長一任との声があり、会長が遠藤委員を指名した。		
報告事項	(1) 第1回焼津市地域公共交通大井川分科会の開催について *説明資料 P.2～13 5月13日に開催された「令和4年度第1回焼津市地域公共交通大井川分科会」の概要、大井川地区デマンドタクシーの運行状況等を説明した。 【質問・説明等】 ○小泉委員：大井川地区デマンドタクシーは、複数回利用する方が多くみられた。5月の連休明けからは、市が行った「デマンドタクシー地区別相談会」の反響もあり、新規利用者が増加した。		

○堀内委員：大井川庁舎から焼津大島線への乗継ぎが多いとのことだが、どの停留所からの利用者の乗継ぎが多いか？

⇒事務局：停留所別の乗継ぎ利用の分析は行っていない。焼津大島線への乗継ぎ傾向は事業者からの聞き取りによるものである。

(2) 焼津インターチェンジ周辺地域デマンド型乗合タクシーの利用状況について

*説明資料 P. 14～16

焼津インターチェンジ周辺地域で実施しているデマンドタクシー事業について、利用状況等を説明した。

【質問・説明等】

○遠藤委員：大覚寺1～3の地区は、利用者がいないが、登録者もいないのか？

⇒事務局：同地区の登録者はいるが、利用が無い状況である。

○遠藤委員：大覚寺は、瀬戸川で南北に地区が分かれているが、登録者はどちらの地区が多いか？

⇒事務局：登録者は、瀬戸川南側の方が多い状況である。

○神谷委員：焼津インターチェンジ周辺地域デマンドタクシーは乗合率等の目標値を設定していたが、大井川地区デマンドタクシーでは目標値を設定している？

⇒事務局：現時点では目標値は設定していない。利用の状況等を見て、適切な目標値を設定していきたい。

○小泉委員：焼津インターチェンジ周辺地域のデマンドタクシーは、常連の利用者が大半であり、トラブル等は無く、安定した運行を行っている。

(3) 市内バス路線の利用状況等について（自主運行バス・路線バス）

*説明資料 P. 17～21

自主運行バスの利用状況、経費、収支率等及び市内を運行する路線バスの利用者数、市補助額等について説明した。

【質問・説明等】

○遠藤委員：自主運行バスを利用したウォーキング企画は、どのくらいの時間や経費が掛かり、募集人数は何人か？

また、史跡等での案内・説明は誰が行っているか？

⇒事務局：例年、午前中で終了する内容で実施しており、費用はバスの運賃のみ。バスの乗車定員もあるため、募集人員は20～25人である。

また、史跡での説明は、歴史民族資料館の学芸員が行っている。

今後も他団体の協力を得ながら、自主運行バスの利用促進企画を行う。

	<p>○谷澤委員：自主運行バスの運賃は乗車距離が長くなるにつれて、高くなるのか？ ⇒事務局：一般の方の運賃は、焼津循環線は、一律 200 円、大井川焼津線は、市立病院を跨がない乗車は 200 円、市立病院を跨ぐ乗車は 350 円である。</p> <p>(4) 大島三和地区デマンド型乗合タクシーの運行について *資料 P. 22～25 6 月から実施予定の大島・三和地区のデマンドタクシー事業について、先月実施した書面決議の結果、運行計画、運行時刻表等を説明した。</p> <p>【質問・説明等】 ○原田委員：説明資料 P24 のダイヤが確定したもので良いか？ ⇒事務局：そのとおりである。説明会等で地域住民に説明を行う。説明会等で出されて意見については、今後の運行を行う中で改善策に取り入れていく。</p> <p>○遠藤委員：豊田地区でも公共交通が無い地域があるため、デマンド交通の実施を検討してもらいたい。 ⇒事務局：焼津インターチェンジ周辺地域は、公共交通の空白地であったため、地域の協議会が中心となり、市と連携しながらデマンドタクシーの運行を開始した。豊田地区でも地域から声が上がってくれば、実施について検討をする必要がある。</p> <p>○小泉委員：説明資料 P22 の「小型タクシー」及び P23 「セダン型タクシー」の表記は適切でないため、「普通車タクシー」に改めた方が良い。 ⇒事務局：資料等を訂正する。</p>
協議事項	<p>(1) 生活交通確保維持改善計画（地域内フィーダー系統関係）について *説明資料資料 P. 27</p> <p>【質問・説明等】 ○谷澤委員：補助の対象期間が 1 年間となっているが、継続して補助を受けることができるのか？ ⇒事務局：補助対象期間は 1 年間であるが、毎年度申請をして受理されれば、継続して補助を受けることができる。</p> <p>【採択】 事務局案に賛成の方の挙手 ～賛成総意～ 事務局の提案通り実施する。</p>
閉会	<p>予定していた議事が終了。 静岡運輸支局 原田委員より、地域公共国通貨意義及びバス停の安全確保対策の進捗状況について説明があった。 第 2 回焼津市地域公共交通会議は、11 月中の開催を予定。</p>